

適用規格					
定格	使用温度範囲	△ ₂ -55°C ~ +85°C (注1)	保存温度範囲	-10°C ~ +60°C	
	電圧	△ ₂ AC 50V	適合コネクタ	DF40*-100DS-0.4V (注2)	
	電流	0.3A			
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	AC20mv, 1kHz, 1mAで測定する。	90mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	50MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を 1 分間印加する。△ ₂	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 90 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10~55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2°C, 湿度 90~95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 90mΩ以下 ②絶縁抵抗: 25MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 °C → 85 °C 時間 30 → 30 分 を 5 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は 2 ~ 3 分)	①接触抵抗: 90mΩ以下 ②絶縁抵抗: 50MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度25ppm, 25°C, RH75%に96時間放置する。	①接触抵抗: 180 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—
△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
△ ₂	3	DIS-H-00019849	RT. SHIMIZU	TY. 001	20240228
備考			承認	MO. NAKAMURA	20070322
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。			検図	KH. IKEDA	20070322
(注2) DF40H*は適合しません。			担当	TK. SUZUKI	20070322
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用している。			製図	TK. SUZUKI	20070322
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番 SLC4-313636-02		
製品規格表			製品名 DF40C-100DP-0.4V (51)		
ヒロセ電機株式会社			製品コード CL0684-4032-1-51		
			△ ₂ 1/1		